

## 第11回狭山児童作品展・表彰式

2月14日(日)、サンパーク奥富で「第11回狭山児童作品展・表彰式」が行われました。狭山青少年美術育成会とMOA美術館狭山児童作品展実行委員会が主催、狭山市と狭山市教育委員会等が後援しています。



今年のテーマは、「たいせつな地球」。

市内小学校から2008名の応募があり、この日は、市長賞、議長賞、教育長賞、商工会会頭賞など100名の受賞者一人一人に賞状が手渡され、会場から大きな拍手が贈られました。

今回、市長賞を受賞した笹井小学校の澁谷さん、狭山台南小学校の澤村さん、富士見小学校の維田さんの作品は、MOA奨励賞も受賞、MOA美術館全国児童作品展にも出品されました。

感を得た大きな審査でした」と講評しました。サンパーク施設内には、子ども達の作品が展示され、施設利用者もじっくりと眺めていました。また、表彰式終了後は、自分の作品を前に記念撮影する姿もみられました。

この作品展示は、次の日程で開かれます。  
 2月14日～3月6日 サンパーク奥富  
 3月10日～3月29日 サピオ稲荷山  
 3月25日～3月28日 菅原天神様境内  
 3月31日～4月8日 市立博物館

## 梅宮神社 甘酒祭り

2月11日(木)、市内奥富の梅宮神社で、甘酒祭りが行われました。この祭りは、盃を勧めては誂いをあげ、さらに盃を重ねるといふ饗宴型の酒盛り祭りで、その祭りの酒の珍しさに加え、運営が関東では他にない頭屋制で行われている為、県指定の無形民俗文化財にもなっている。県内でも有名な祭りの一つです。



祭りの会場では寒空の中、甘酒が振舞われ、温かい甘酒を求め子供から大人まで長蛇の列ができ大好評でした。さらに狭山市の指定文化財になっている西方囃子が、午後1時半から第一神事が行われ、祭りに花を添えると、訪れた人々は拍手や歓声を送り、その迫力に見入っていました。

## 第一回 いるまおい寄席

1月28日(木)、たまり場シヨップいるまおいで「第一回 いるまおい寄席」が開催されました。これは、中心市街地活性化事業のひとつのワークショップ「たまり場シヨップ いるまおい」が主催しているもので、入間川を元気にする活動の一環として今回から始まりました。



落語を披露するのは、狭山市出身の落語家 柳家 さん福福さん。五代目 柳家小さんさんの最後の弟子で、1996年から真打ちとして活動しています。席は、いるまおい2階に設けられ、午後6時30分から落語や楽しいおしゃべりが繰り広げられました。木戸銭は1500円。観客は会場のスペースの関係で、20名強。1階でも2階の様子が映像で映しだされました。今回の演目は「味噌倉」。落語通も初心者も一緒に楽しんでました。

## 富士見公民館の美術サークル「花時」 版画作品展

2月4日から2月14日まで新狭山駅北口のGALLERY麦を会場に、富士見公民館の美術サークル「花時」の版画作品展が行われました。美術サークル「花時」は、富士見公民館のオープン時にメンバー2人で発足。活動当初は様々なジャンルの美術作品を製作していましたが、銅版画の講習のために版画のプレス機が設置されたことをきっかけに、銅版画を中心とした製作活動へと展開しました。現在メンバーは5人で、講師はおらずメンバー同士が互いに教えあ

## 第18回ドリムコンサート 地球はみんなのハラッパだ!!!

2月6日(土)、狭山市民会館小ホールで、狭山市立第二児童館合唱団「第18回ドリムコンサート」地球はみんなのハラッパだ!!!」が行われました。同合唱団は、昭和54年に現・玉川大学芸術非常勤講師で日本オペラ振興会会員の吉村温子さんに合唱の指導を受けたのが始まりで、昭和56年に設立。歌うことや表現の楽しさを感じてもらおうと、講師の星野美保先生と渡邊早穂先生を中心に、小学1年生から社会人までの74名が在籍しています。



今回は、午後2時からおよそ1時間半にわたり、「グリーングリーン」、NHK全国学校音楽コンクールの課題曲である「ここからいちはんとおいところ」「YELLOW」など19曲が披露されました。また、今回のコンサート「地球はハラッパ」の歌では、その場で来場者も振り付けを覚え、会場が一体となって歌を楽しみました。その他、「ともだちはいいもんだ」の歌では手話が付いたり、別の歌では子どもたちが観客席まで降りてきたりと、とても動きのある舞台で、歌い終わるたびに会場からは大きな拍手が贈られました。

関係者によると、今年度は新型インフルエンザの影響で練習時間は通常より少なく、また、発表の場もこのドリムコンサートのみとなっていました。事でしたが、団員たちは楽しんでるうちに日頃の練習の成果を発揮しました。この日は会場に286名が訪れ、子どもたちの歌声とともに楽しいひとときを過ごしました。5人それぞれが様々な技法を使った銅版画と木版画の作品を展示しました。